

交通安全 ランドセルカバーなど贈る

西の丸延岡・日向地区の新1年生に

県内に遊技場などを展

開する西の丸(西谷淳代表取締役社長、門川町中須)は28日、この春入学する延岡・日向地区の新

入児童全員に交通安全用のランドセルカバーと下敷き計2100セットを贈った。

このうち、延岡地区の贈呈式は延岡警察署であり、中川正純署長ら警察幹部立ち合いの下、西谷淳社長が目録、西谷栄一会長が蛍光色のランドセルカバーと横断歩道を渡る際の注意点などが書かれた下敷きを、延岡地区交通安全協会の稲田義美副会長に手渡した。

稲田副会長はその場で、延岡市教委の笠江孝一教育長に贈呈品を譲渡。延岡地区に贈られた

ら毎年続けている。

1200セットは市教委から各学校に配分され、入学式で新入学児童に配られるという。

西の丸は交通安全、防犯、公園美化、被災地の災害復旧支援など、幅広いボランティア活動を実践し、地域社会に貢献。ランドセルカバーの贈呈は防犯、交通安全活動の一環として平成11年度か

日向地区へも同日、日向署で900セットを贈呈。西谷社長は「目立つ色なので、ドライバーだけでなく自転車、歩行者の方も含めたたくさんの目で見守っていただき、子どもさんに元気に登下校してもらえれば」と話している。



稲田副会長にランドセルカバーを手渡す西の丸の西谷会長(28日、延岡警察署)